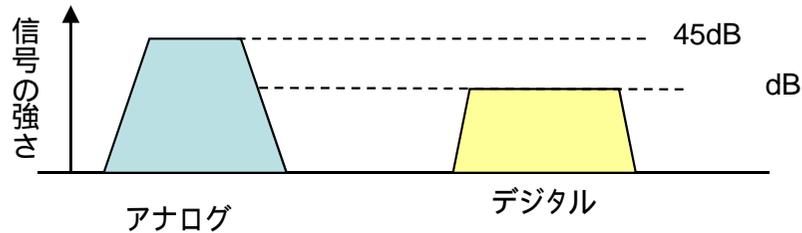


現行の規定等

現在の23GHz帯CATV用固定局のC/N(搬送波対雑音比)の規定は、アナログ信号を送ることを目的として整備されているため、デジタル信号を送る場合はC/Nを見直す必要がある。

アナログ信号の所要C/Nは45dBであるが、デジタル信号はこれより低くても伝送可能



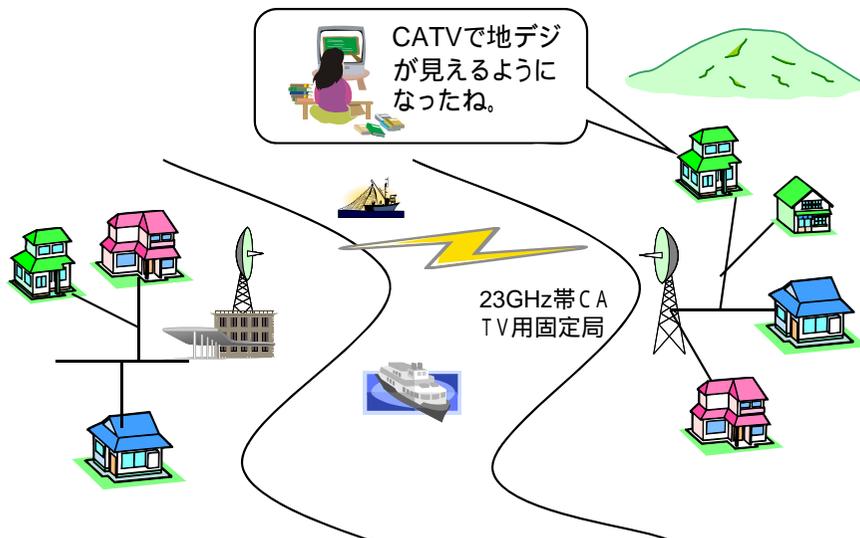
調査検討内容

デジタル信号における適正なC/Nの検討
降雨減衰・海上伝搬による影響の検討
デジタル信号における混信保護の許容値等の検討
その他必要と認められる事項

23GHz帯送受信機
を使用しての屋内・屋
外の技術試験を実施

デジタル信号を送るための基準値を規定することにより、固定局を利用しての地上デジタル放送の難視聴解消等が期待される。

利用シーン1(離島などへの伝送)



利用シーン2(受信点からのデジタルテレビ放送等の伝送)

